

議案第88号

令和2年度宝塚市病院事業会計補正予算第4号

資料1 令和2年度宝塚市病院事業会計補正予算第4号の概要

1 補正予算の内容及び理由

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大により、入院、外来患者の減少が今後も見込まれるため、予算で定めた業務の予定量のうち、年間患者数及び一日平均患者数を補正する。
- (2) 業務の予定量の変更により見込まれる医業収益が減少することから、同収益を12億円減額する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金（医療分）の代理申請等に伴い、特別利益及び特別損失をそれぞれ2億5,044万9千円増額する。
- (4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組に伴う患者の減少等により資金不足の拡大が見込まれるため、特別減収対策企業債を発行する。これに伴い企業債収入を13億円増額する。
- (5) 事業執行内容が決定したため、医業費用のうち研究研修費を2,440千円減額し、建設改良費の固定資産購入費を26,440千円増額する。また、これに伴い業務の予定量のうち固定資産購入の予定額を同額増額する。
- (6) 本年4月に受領した寄附金をもって購入する医療機器が決定したため、重要な資産の取得を補正し、結石破碎装置の取得を追加する。

2 予算の補正内容

(1) 業務の予定量

区 分		既決予定量	補正予定量	計
(2) 年 間 患 者 数	入 院 患 者 数	129,575人	△ 12,908人	116,667人
	外 来 患 者 数	232,750人	△ 32,531人	200,219人
(3) 一 日 患 者 数	入 院 患 者 数	355人	△ 35人	320人
	外 来 患 者 数	950人	△ 133人	817人
(4) 主 要 な 建 設 改 良 事 業	固 定 資 産 購 入	340,982千円	26,440千円	367,422千円

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業収益			13,522,478	△ 949,551	12,572,927	
1 医業収益	1 入院収益	入院収益	7,450,447	△ 774,000	6,676,447	
		入院収益	7,450,447	△ 774,000	6,676,447	
	2 外来収益	外来収益	4,099,977	△ 426,000	3,673,977	
		外来収益	4,099,977	△ 426,000	3,673,977	
3 特別利益	4 その他特別利益		207,001	250,449	457,450	
			0	250,449	250,449	
		その他特別利益	0	250,449	250,449	慰労金代理受領

☆ 資金不足を補うため、特別減収対策企業債の発行により13億円を資金調達する。(3条予算ただし書き)

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 病院事業費用			13,321,286	248,009	13,569,295	
1 医業費用	6 研究研修費		13,153,435	△ 2,440	13,150,995	
		研究雑費	82,162	△ 2,440	79,722	
		研究雑費	52,553	△ 2,440	50,113	
3 特別損失	2 その他特別損失		10,001	250,449	260,450	
			0	250,449	250,449	
		その他特別損失	0	250,449	250,449	慰労金支払

(3) 資本的収入及び支出

支 出

(千円)

款・項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 資本的支出			1,938,475	26,440	1,964,915	
1 建設改良費			566,982	26,440	593,422	
	2 固定資産購入費		340,982	26,440	367,422	
		器 械 備 品 費	340,982	26,440	367,422	

○ 器械備品費

電子カルテシステム改良費等

24,000 千円

治験費備品

2,440 千円

26,440 千円

(4) 企業債

追加

目的:特別減収対策 発行限度額:1,300,000千円 他の条件は補正前と同じ

(5) 重要な資産の取得

追加

結石破碎装置 一式